



ID: 1441

科目名	体育科教育法 I 【26年度生用】			コード			
英語表記	Study on Physical Education Method						
担当教員名	谷本 英彰			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態	教職		
授業概要							
戦後体育実践史について、各時期の典型的実践を集団的に検討することを通じて、その展開と特徴を理解する。また、今日の教育改革の動向の中で保健体育科がどのように変えられようとしているのか、学校体育全体(体育授業-体育行事-部活)のあるべき姿について、グループ研究-報告・討論-グループ研究-レポート作成という展開のもとに理解を深める。これらを通じて「よい体育の授業とは」の問いに関する自分なりのイメージを膨らませていく。							
到達目標							
よい体育の授業とは何か?をテーマに学習を深めていく。体育の授業が、時々の政治・経済・社会状況の影響を受けながら展開され、変遷してきたことを理解するとともに、学校体育の領域と作用についてそれぞれの区別と関連を理解する。また、グループによる研究の進め方・レポートのまとめ方・発表の仕方を習得する。							
授業計画							
第1回	オリエンテーション —学校体育の構造と機能—						
第2回	自己の学びの履歴を振り返る(1) —体育授業の構造と機能—						
第3回	自己の学びの履歴を振り返る(2) —体育教師の専門性と使命—						
第4回	戦後体育実践史の概観(1) —学習指導要領の変遷にみる時期区分と実践の特質—						
第5回	戦後体育実践史の概観(2) —体育カリキュラムの構成における基本視座—						
第6回	グループ研究 —体育は何を教える教科か—						
第7回	体育の教科課程論(1) —単元・教科内容・教材の区別と関連—						
第8回	体育の教科課程論(2) —教材構成の実際—						
第9回	グループ研究 —体育の教材づくり—						
第10回	体育の学習指導論(1) —グループ学習論の教授学的原理—						
第11回	体育の学習指導論(2) —グループ学習の組織化の実際—						
第12回	グループ研究 —体育の学習指導過程の構成—						
第13回	体育の授業づくりの実際(1) —授業プランの作成—						
第14回	体育の授業づくりの実際(2) —授業プランの作成—						
第15回	講義のまとめ —よい体育授業の条件とは—						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
定期試験をはじめ、授業内レポート・授業外レポートを中心に、出席状況、授業への主体的な参加度等をもとにして総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20	30	50	
授業外学習			テキスト、教材				
定期的レポート課題を提示する。							
参考書			受講生へのメッセージ				
			体育は何を教える教科なのか?あるいは、よい体育授業とはどのようなものなのか?について				
キーワード							